

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ゼン・ユー	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.560	△RG	0.027	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ゼン・ユー

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：ブルー・タンク

フレアーの幅 インチ

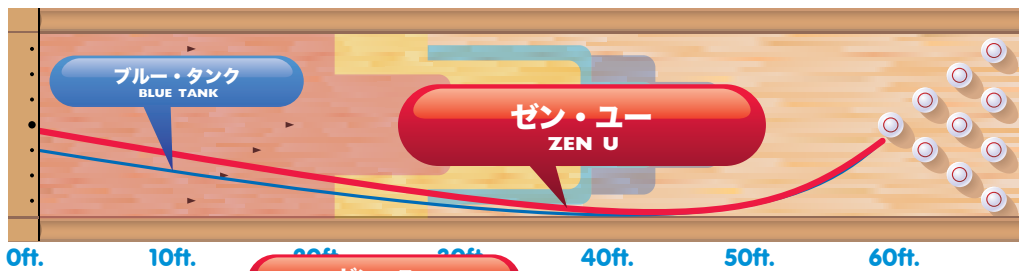
PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

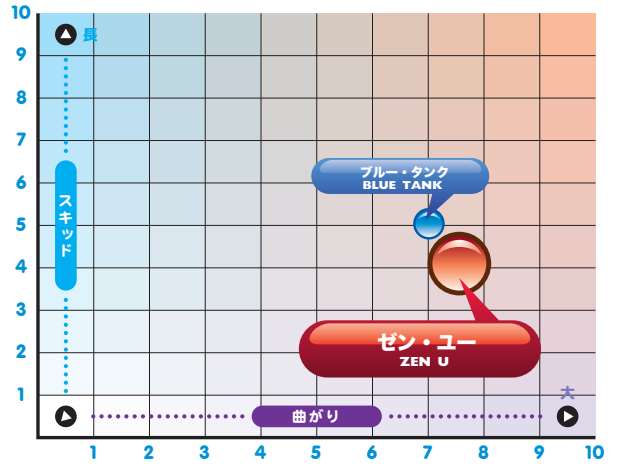
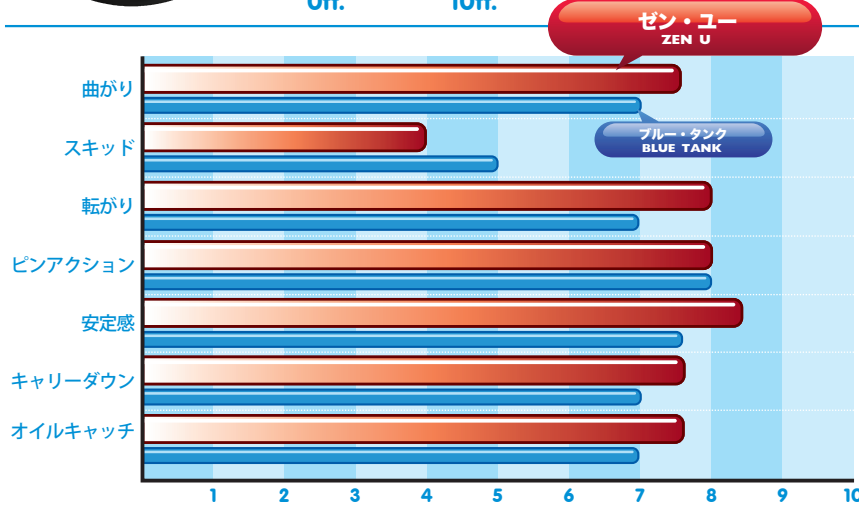
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- パフ



ボールの評価

日本でもすっかりお馴染みになったZENシリーズですが、転がりの良さとその持続性を主とした性能でありながら、時にZEN SPIRITのようなバックエンドの鋭さを基調とする性能を導きだすなど様々なパフォーマンスが可能であるからこそ、多くのZENファンがいるのだと思います。ZENシリーズはS77 ResponseカバーストックとMeditateコアの組み合わせで構成されていますが、独特な形状の慣性の低いコアがZEN特有の動きの源です。

今回新たに”ZEN U”が発表されましたが、ウレタン素材への変更やコアの比重変更でパフォーマンスの調整が行われています。900GlobalではVINTAGEのウレタンが2種類発売されていますが、そのウレタンはS26ウレタン。このZEN UはS35ウレタンでSolid素材をベースに反応の良さはそのままに全体的なキャッチは向上されているように思えます。

その新型ウレタン素材とのマッチングと総合的なパフォーマンス調整のために今までのMeditateコアよりも数値を抑えて仕上げています。コアの数値を下げてきた理由は投球してみると分かるのですが、今回の仕上がりの方が中盤から後半にかけて曲がりのパワーバランスが取れているように感じます。これでコアの数値がもう少し上がると、早めにパワーが出て後半の動きがもたつく感じがするであろうと想像がつかしました。ウレタン素材でも強さをしっかりと見極め、コアの数値を変えて調整してくるところはさすがと言えるでしょう。しっかりと力強さも出ていますし、滑らかに動き続けますので、ZENの動きそのままのウレタンと位置付ければ、扱いやすくパフォーマンスも申し分ありません。

特記事項

Meditateコアの動きを知り尽くしているからこそウレタンの強さを踏まえた比重変更であり、この比重あってこそその抜群な動きを見せるのだと思います。